

# 申込書類一式

## (太陽光以外)

営業所

### 郵送前の確認事項

申込みに必要な書類について、すべて記入されていることをご確認ください。  
なお、PCSの認証有無により次表のとおり必要書類が異なります。次表へチェックのうえ、漏れなくご郵送ください。

必 要 書 類	PCSが認証品の場合	PCSが非認証品の場合
再生可能エネルギー発電設備 低圧系統連系・電力売電申込書		
位置図		
機器配置図		
単線結線図		
発電設備に関する資料		
保護継電器整定一覧表		
認証証明書（写）		
その他資料（仕様書、詳細資料説明書、各種試験データ）		
屋内配線による電圧上昇簡易計算書		
設備認定通知書（写）		
電気使用申込書（写）・電気供給のご案内（写）		

### 【発送元】

ご住所	
お名前 （ご法人さま名）	ご担当者様氏名：
ご連絡先	

#### 〈お願い〉

○再生可能エネルギー発電設備 低圧系統連系・電力売電申込書は、記名捺印後の本書によりお申込みください。

○必要書類が不足していた場合や郵送先が誤っていた場合は、お申込みをお預かりいたしかねますので、ご確認のうえ郵送ください。

# 提出書類チェックリスト（太陽光以外） （PCS 低圧配電線連系）

今回の  
お申込み



「認証登録品の場合」

様式		提出書類	チェックポイント	お客さま提出日 (再提出日)	当社確認日	備考
申込書		系統連系申込書	必要項目がすべて記入されていますか			
PCS 様式	1	位置図	発電設備の位置が判るように記載されていますか			
	2	機器配置図	平面図は引込口～逆変換装置～発電設備まで記載されていますか			
	3	単線結線図	必要項目がすべて記入されていますか			
	4	発電設備に関する資料	必要項目がすべて記入されていますか			
	5	保護継電器整定一覧表				認証登録品の場合は提出不要です
	6	その他資料	認証登録品の場合、認証証明書が添付されていますか			
	7	屋内配線による電圧上昇簡易計算書	必要項目がすべて記入されていますか			
その他		設備認定通知書（写）	系統連系申込書の内容と一致していますか			
		電気使用申込書（写）	系統連系申込書の内容と一致していますか			

今回の



「認証登録品以外の場合」

様式		提出書類	チェックポイント	お客さま提出日 (再提出日)	当社確認日	備考
申込書		系統連系申込書	必要項目がすべて記入されていますか			
PCS 様式	1	位置図	発電設備の位置が判るように記載されていますか			
	2	機器配置図	平面図は引込口～逆変換装置～発電設備まで記載されていますか			
	3	単線結線図	必要項目がすべて記入されていますか			
	4	発電設備に関する資料	必要項目がすべて記入されていますか			
	5	保護継電器整定一覧表	必要項目がすべて記入されていますか			
	6	その他資料	認証登録品以外の場合、仕様書・詳細資料説明書および各種試験データが添付されていますか			必要となる試験データは、JET試験方法通則に準じた内容となります
	7	屋内配線による電圧上昇簡易計算書	必要項目がすべて記入されていますか			
その他		設備認定通知書（写）	系統連系申込書の内容と一致していますか			
		電気使用申込書（写）	系統連系申込書の内容と一致していますか			

東北電力株式会社 御中

ご記入日	平成      年      月      日
申込受付日 (東北電力記入欄)	平成      年      月      日
不備なく受付した月日を申込受付日とさせていただきます。	
系統連系の回答予定日 の通知	申込日の翌日から起算して1ヶ月目

フリガナ お申込者氏名				印		
ご 住 所 (現在お住まいの住所)	〒 -					
電話番号	ご自宅	-	-	ご不在時連絡が可能な連絡先	-	-

貴社の「再生可能エネルギー発電設備からの電力受給に関する契約要綱(以下、「契約要綱」という。))」を承諾し、「電気設備の技術基準の解釈」および「電力品質確保に係る系統連系技術要件ガイドライン」に沿って検討のうえ以下の再生可能エネルギー発電設備を貴社電力系統へ連系することについて申込みとともに、貴社電力系統への連系について承諾いただける場合は、当該再生可能エネルギー発電設備によって発電した電力を貴社に売電したく申込みいたします。

・「電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法（以下、「再エネ特措法」という。）第6条にもとづき、経済産業大臣から受けた設備認定の効力が失われた場合

・再エネ特措法施行規則第4条または第6条に定める「正当な理由」のいずれかに該当することを貴社が判断する場合

・貴社が算定した発電設備の系統連系に必要な費用を貴社の定める期日までに支払わない場合

- ・本申込みを撤回した際に、本申込みの内容の検討に要した費用を貴社に支払うこと
- ・特段の理由がないのに受電開始希望日を経過してもなお、受給開始しない場合に貴社が当該契約を解除できることとする
- ・電気需給契約に係る「電気使用申込書」等の提出がなされるまでは、本申込みを貴社が受付した場合でも、再エネ特措法第5条第1項の接続に係る契約の申込みの内容を充足していないとして貴社が取扱うこと

申込種別	□新規設置      □設備変更（□同一計量 □別計量） □他社からの売電先変更    □既設設備の使用再開(既設設備の変更 □有 □無)													
電源種別	□太陽光    □風力    □水力    □地熱    □バイオマス													
発電設備区分	□10kW未満                  □10kW未満(その他自家用発電設備等併設)                  □10kW以上													
フリカ+ナ ご契約名義 (電気需給契約と同一)	フリガナ _____ <div style="float:right;">(代表者役職名)  (代表者名)</div>													
受給地点 (発電設備設置場所)	〒 _____ 現在、電気使用申込書を提出している。 <div style="text-align:right;">受付番号 ( )</div>													
設備認定番号 (左づめで記入ください)	_ _ _ _ _ _ _ _ _ _ _ _ _ _ _ _ _    申込みの際は、国から発行される「設備認定通知書」(写)の提出をお願いいたします。													
配線	□余剰配線(更地に発電設備を設置する場合を含む。) □全量配線(需要場所の特例措置適用を希望)													
上記場所の用途	□住宅 □住宅兼店舗 □店舗 □事務所 □その他 ( )													
(任意) お客さま番号 ※電気ご使用量のお知らせ等を参考にしてください。	回数	営業所	市町村	町字	街区	住居	枝	副	電気方式	交流	相	線式		
	_	_	_	_	_	_	_	_	標準電圧	V				
最大出力	_ .	kW	※パネルとインバーターのどちらか小さい容量を小数点以下第二位までご記入願います。							連系・売電開始日 (受電開始希望日)	平成	年	月	日
【その他自家用発電設備等を併設される場合】 最大電力・押上効果* *押上効果を確認できる書類の添付が必要	最大電力	. kW	押上効果 (該当○印)	あり ・ なし										
料金振込先・口座番号 (※貯蓄預金、定期預金等への振込みはできませんのでご了承ください)	フリガナ	_____												
	口座名義	_____												
	金融機関	コード( )	支店名		コード( )	預金種別 1.普通 2.当座	口座番号(右づめてご記入ください)							
	ゆうちょ銀行 (郵便局)	通帳記号(5桁)	_ _ _ _	通帳番号 8桁右づめてご記入ください		_ _ _ _								
受給開始後連絡先住所	□①上記、現在お住まいの住所 □②上記、受給地点 □③その他住所 〒 _____ }									検針結果のお知らせ方法 ※太陽光のみ ※太陽光の購入料金や購入電力量等をWeb上で確認希望の場合は会員制Webサービスの登録が必要となります。	□現地置き希望 □郵送希望(左記①③のとおり現地支置が出来ない場合のみ)			
申込み代理人名義・住所 (電気工事会社等、書類送付先)	(名義) _____									工事会社コード ( ) (TEL : - - ) (FAX : - - ) (Email : _____)				
	【担当者：携帯： - - 】 (住所) 〒 _____									代理人への書類送付方法	電話(固定) □ FAX    電話(携帯) □ E-mail			
備考	(事前協議番号 _ _ _ _ _)													

※当社はお預かりした個人情報を、当社が行なう電気事業、ガス事業およびこれらに付帯関連する事業の適切な遂行のために必要な範囲で利用いたします。

口座振込依頼書

(西曆) 年 月 日

東北電力株式会社 御中

郵便番号	〒	-	都道府県	
フリガナ				
住所				
フリガナ				印
契約名義				
電話番号	-	-	FAX	-

今後当方に対する支払代金は、下記指定の銀行口座にお振込ください。  
当方は、東北電力(株)のお振込と同時に代金を受領したものと認め、領収証は発行いたしません。  
また、この口座振込依頼書の記載内容について変更が生じた場合はすみやかに通知いたします。

## 《振込指定銀行口座》

登録区分		1. 新規登録      2. 変更									
銀行名		銀行コード									
支店名		支店コード									
預金種別		1. 普通      2. 当座									
口座番号		(右づめでご記入下さい)									
口座 名義	カナ										
	漢字										

※当社はお預かりした個人情報を、当社が行なう電気事業、ガス事業およびこれらに付帯関連する事業の適切な遂行のために必要な範囲で利用いたします。

## 《東北電力使用欄》

請求箇所	コード									認 印		
	名称									長	長	担当
入力箇所	支店	認 印			入力相手先番号							
		承認	審査	入力	相手先ID			枝番	関係会社			

## 1. 位置図

住宅地図程度で結構ですので，位置が判るように記入してください。

## 2. 機器配置図

引込柱（電力柱），受電柱（発電設備側），受電設備，発電設備の設置場所をご記入下さい。

※ 引込柱から受電柱までの距離についても漏れなく記載願います。

### 3. 単線結線図

下記質問事項にお答えいただいた上で、単線結線図①～⑤と発電設備の諸元をもれなく記入してください。


お客さま名	
電気工事会社	

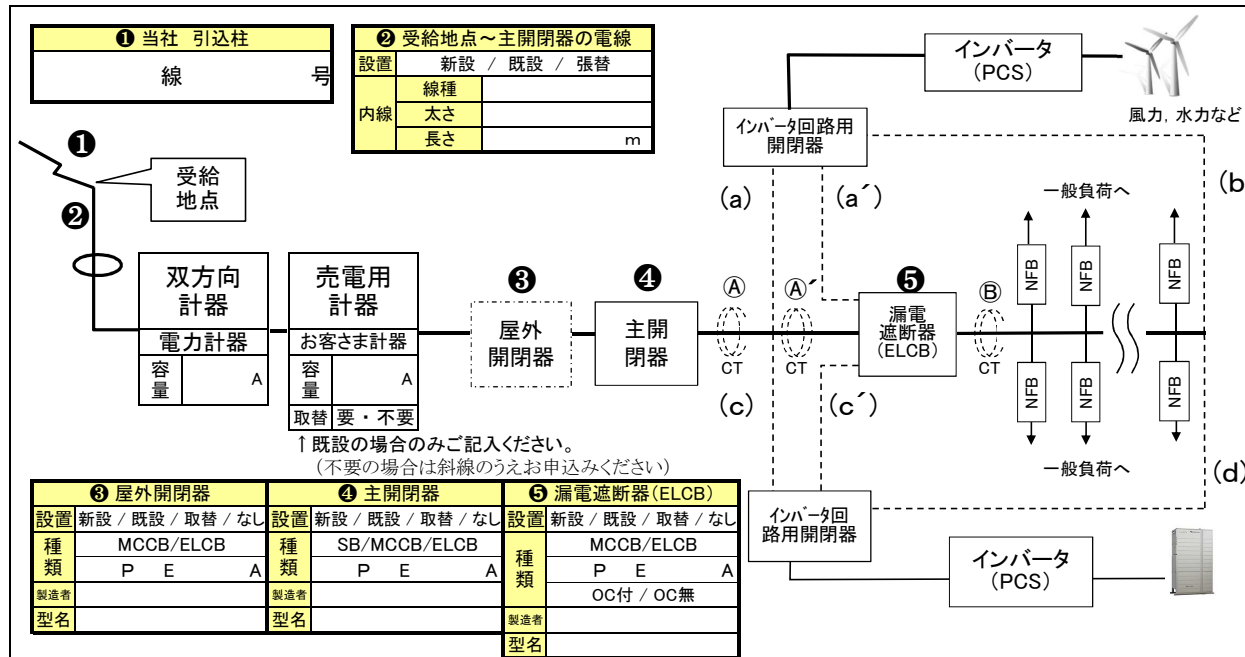
## 注意事項

- ◆記入例を参考にご記入ください。
- ◆発電設備の接続方法にあわせ、(a)～(d)の点線を実線に変更してください。
- ◆この図面によりがたい場合は別途図面を添付してください。

※ELCBおよびインバータ回路用開閉器については、逆接続可能型が必要です。

※ELCBに複数配線を接続する場合は、複数接続が可能な接続方式(圧着端子用、平型端子付など)を有するものを使用願います。

質問(1)	逆潮流の有無および当社への売電の有無について		
	<input type="checkbox"/> 逆潮流があり、当社へ売電する。	<input type="checkbox"/> 逆潮流がない。	<input type="checkbox"/> 逆潮流があるが、当社へ売電しない(無償提供等)。
質問(2)	全量配線(需要場所の特例措置希望)による場合の配線方法について(野立て余剰配線の場合は記入不要)		
	<input type="checkbox"/> 2引込方式	<input type="checkbox"/> 1引込Y分岐	<input type="checkbox"/> その他 (配線方法の分かる資料を添付してください。)
質問(3)	一般用電気工作物について		
	<input type="checkbox"/> 再エネ発電設備以外の一般用電気工作物に対して工事を行っていない。	<input type="checkbox"/> ブレーカー取替(3P3Eへの変更)、内線の張替え等、一般用電気工作物の新設・変更工事を行った。	
質問(4)	発電設備の設置状況について		
	<input type="checkbox"/> 発電設備の設置場所は引込線の取付場所と同一敷地内である。	<input type="checkbox"/> 発電設備の設置場所は、引込線の取付場所と隣接する場所である。	<input type="checkbox"/> 発電設備の設置場所は、引込線の取付場所から道路を跨いだ別の場所である。
質問(5)	売電電力量の計量方法(基本的にスマートメーターでの計量とさせていただきますので、電気使用(変更)申込みの有無をご確認のうえお申込みください)		
	<input type="checkbox"/> スマートメーター希望		電気使用(変更)申込み <input type="checkbox"/> 有(申込み済を確認) <input type="checkbox"/> 無(受給契約の新設・設備変更のみ申込み)
質問(6)	「質問(5)で電気使用(変更)申込み無」の場合、取付工事について(電気使用(変更)申込み有の場合は記入不要)		
	<input type="checkbox"/> 自社工事を行なう。 (指定引込線委託工事会社のみ)	<input type="checkbox"/> 指定する他社(下記に記載)にて工事を行なう。 【工事会社名	<input type="checkbox"/> 東北電力にて工事を行なう。 コード( )】



【資材宅配受取方法】（上記質問(6)にて「自社工事」もしくは「指定する他社」に○を選択した場合は下記を記入して下さい。）

受 取 方 法	資材受取(到着)希望日		年 月 日( )		
	宅配	宅配先	申込工事会社 受給地点 その他(※下記へ宅配先の名義・住所を記入) 指定引込線委託工事会社		
		宅配希望時間	指定なし 午前中・12時~14時・14時~16時・16時~18時・18時~20時・20時~21時		
	止置		下記へ宅配事業所の名称・住所をご記入ください		
	60Hz地域営業所		上越営業所・糸魚川営業所・佐渡営業所		
住 所	名義・宅配事業所名称		電話		
	〒 -				

発電設備	台	設置	新設 / 既設 / 取替		
		結線	(a) / (a') / (b)		
		種類	風力 / 水力 / 地熱 / バイオマス / その他( )		
		発電設備最大出力(※1)		[kW]	
		PCS	メーカー	型式	
			認証番号(※2)	定格出力	[kW]
	台	設置	新設 / 既設 / 取替		
		結線	(a) / (a') / (b)		
		種類	風力 / 水力 / 地熱 / バイオマス / その他( )		
		発電設備最大出力(※1)		[kW]	
		PCS	メーカー	型式	
			認証番号(※2)	定格出力	[kW]
台	設置	新設 / 既設 / 取替			
	結線	(a) / (a') / (b)			
	種類	風力 / 水力 / 地熱 / バイオマス / その他( )			
	発電設備最大出力(※1)		[kW]		
	PCS	メーカー	型式		
		認証番号(※2)	定格出力	[kW]	
上記以外の発電設備等	設置	新設 / 既設 / 取替			
	結線	(c) / (c') / (d)			
	種類	ガスコジェネ / 燃料電池 / 蓄電池 / その他( )			
	PCS	メーカー	型式		
		認証番号(※2)	定格出力	[kW]	
	逆電力リレー	有り( A / (A') / (B) )			

※1 最大出力は小数点以下第3位までご記入ください。

※2 インバータ(PCS)が非認証品の場合は、「非認証品」と記載してください。



3. 単線結線図

※ 通常の単線結線図によりがたい場合は、本様式に記載願います

- ①引込み受け点から発電設備(逆変換装置内も含む)までの結線図を記入してください。
- ②計器および開閉器の諸元について記入してください。  
(CT付き計器の場合、屋外開閉器も合わせて記入してください。)
- ③上記機器類のNoと整合するNoを図記号の近傍に記入してください。
- ④通常の解列個所、および自立運転時の解列個所Noを記入してください。

No	機 器 名 称		製造者名	型 名	仕 様	備 考
	電力用計量装置	W h			有効期間 ( 年 月 )	
	漏電遮断器	E L C B			P E A mA 秒以内 O C 付き 有 ・ 無	
	漏電遮断器	E L C B			P E A mA 秒以内 O C 付き 有 ・ 無	
	配線用遮断器	M C C B			P E A	
	配線用遮断器	M C C B			P E A	

通常解列個所 .....

自立運転時解列個所 .....

## 4. 発電設備に関する資料

以下の項目について記入してください。

### (1) 発電設備の仕様

製 造 者 名		
型 名		
発電設備の出力		k W × 台

### (2) インバータの仕様

認 証 N o	適用品 (      )      適用外		
製 造 者 名			
種 類	自励式      他励式		
型 名			
出力電気方式	単相 2 線式	単相 3 線式	3 相 3 線式
定 格 電 圧	<div> <div>運転時</div> <div>V</div> </div>		
	<div> <div>自立運転時</div> <div>V</div> </div>		
定 格 出 力	<div> <div>運転時</div> <div>k W × 台 = k W</div> </div>		
	<div> <div>自立運転時</div> <div>k W × 台 = k W</div> </div>		
定格周波数	H z		
運 転 力 率	% 以上		
高調波流出電流歪率	総合 %, 各次 % 以下		
絶 縁 方 式	絶縁変圧器・高周波変圧器・省略		
	( 設置形態 :      内蔵・別置 )		
直流検出機能	有      ・      無		
自動電圧調整機能	進相無効電力制御機能      ・      出力制御機能		
単独運転 防止機能	受動的方式	①電圧位相跳躍検出方式      ③ 3 次高調波電圧歪急増検出方式 ②周波数変化率検出方式	
	能動的方式	①周波数シフト方式      ③有効電力変動方式 ②無効電力変動方式      ④負荷変動方式 ⑤スリップモード周波数シフト方式      ⑥ステップ注入付周波数フィードバック方式	
自動同期検定装置	有      ・      無		
自立運転機能	有      ・      無		

※ 1 該当個所を○で囲んでください

※ 2 自立運転時は該当する場合のみ記入してください

5. 保護継電器整定一覧表

認証登録を受けていないものは、下記の項目について記入のうえ、保護継電器についての詳細説明資料および各種試験データを添付してください。  
(認証登録を受けているインバータを用いる場合は、本様式の提出は不要です。)

逆潮流				種 別	整定範囲		標準整定値	お客さま希望 整 定 値	検討整定値	備 考
有	無			電力	過電圧継電器 OVR		検出レベル 115V／230V			
○	○				検出時限 1秒					
○	○				不足電圧継電器 UVR		検出レベル 80V／160V			
					検出時限 1秒					
○	×				周波数上昇継電器 OFR		検出レベル 51.0Hz／61.2Hz			
					検出時限 1秒					
○	○				周波数低下継電器 UFR		検出レベル 48.5Hz／58.2Hz			
					検出時限 1秒					
×	○				逆電力継電器 RPR		検出レベル インバータ定格出力の 5%程度			
					検出時限 1秒					
×	△	品質	品	機能	逆充電 検出機能		不足電力継電器 UPR	検出レベル 最大受電電力の 3%程度		時限 ゲートブロック 0.2秒 遮断出力 0.6～0.8秒
							検出時限			
							不足電圧継電器 UVR	検出レベル 80V／160V		
							検出時限 0.5秒			
○	○			直流検出機能		検出レベル 定格出力電流の 1%以下				
				検出時限 0.5秒以下						
○	○			自動 電圧 調整 機能	進相無効電力制御		制御電圧 107.5V			
					出力制御		制御電圧 107.5V			
○	△	単 独 運 転 検 出			【 受動的方式 】		検出レベル			
					電圧位相跳躍検出方式		検出時限 保持時限	欄外参照		
					【 能動的方式 】		変動幅 検出要素 解列時限	欄外参照		
○	○			周波数シフト方式		検出要素 解列時限	欄外参照			
				復電後の遮断器再投入時限		待機時間	150～300秒			

- … 設置要
- ×
- △ … どちらか一方を設置

受動的方式	検出基準	検出時限	保持時限	能動的方式	変動幅	検出要素	解列時限
電圧位相跳躍検出	位相変化	0.5秒以内	5～10秒	周波数シフト	周波数バイアス： 定格周波数の数%	周波数異常	0.5秒以上 1秒以内
	±3～±10度			スリップモード 周波数シフト方式	—	周波数異常	0.5秒以上 1秒以内
3次高調波 電圧急増検出	3次高調波変化 +1～+3%	0.5秒以内	5～10秒	有効電力変動	有効電力： 運転出力の数%	電圧，電流，周波数 などの周期変動分	0.5秒以上 1秒以内
周波数変化率検出	周波数変化	0.5秒以内	5～10秒	無効電力変動	無効電力： 定格出力の数%	電流，周波数などの 周期変動分	0.5秒以上 1秒以内
	±0.1～±0.3%			負荷変動	挿入抵抗： 定格出力の数%	電圧及び負荷への流 入電流の変動分	0.5秒以上 1秒以内
				ステップ注入付周波数 フィードバック方式	挿入時間：1周期以下 —	周波数変動	瞬 時

※ 単独運転検出機能の標準整定値

## 6. その他資料

認証登録を受けている装置については、技術資料等は必要ありませんが、認証証明書の写しを添付してください。

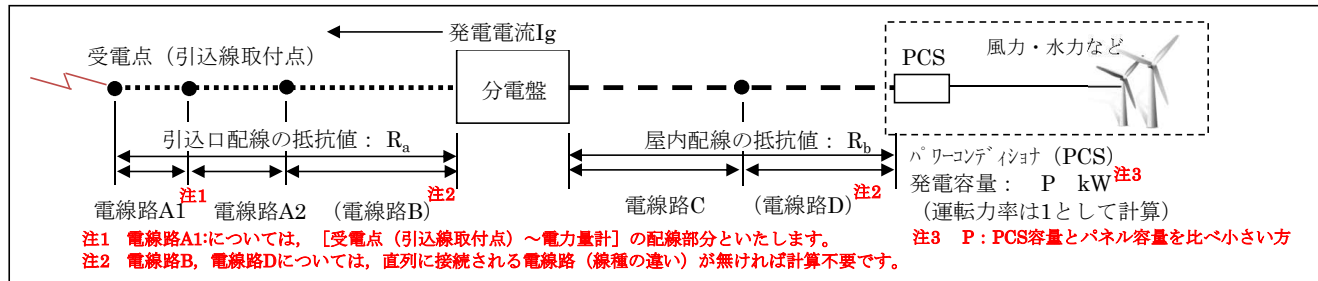
認証登録を受けていない装置については、技術資料や各種試験データ（J E T 試験方法通則に準じたもの）等を添付してください。

東北電力 使用欄	受付番号
-------------	------

7. 屋内配線による電圧上昇簡易計算書

お客さま名 :   
お客さま住所 :   
工事施工業者 :

: 個所を入力することで自動計算  
手計算の場合は白紙を印刷し使用



■ 受電点からPCSまでの電圧上昇値の計算  
電圧上昇計算式  $\Delta V = K \times \text{発電電流 } I_g \times (\text{引込口配線の抵抗値 } R_a + \text{屋内配線の抵抗値 } R_b)$

(1) 電気方式, K 【必須】

電気方式  K =  ...①

電気方式	K
単相2線式100V	2
単相2線式200V	2
単相3線式100/200V	1
三相3線式200V	$\sqrt{3}$

※1 電圧線と中性線との電圧を求めるため1としている。

(2) 発電容量P, 発電電流I<sub>g</sub> 【必須】

発電容量P  kW ※ PCS容量と発電機出力を比べ小さい方の値

発電電流I<sub>g</sub> =  $\frac{\text{発電容量 } P(\text{kW}) \times 1,000}{\text{発電電圧 } V(\text{V})}$  =  A ...②

電気方式	発電電圧V
単相2線式100V	105
単相2線式200V	210
単相3線式100/200V	210
三相3線式200V	$\sqrt{3} \times 210$

(3) 引込口配線の抵抗値 Raと屋内配線の抵抗値 Rb

引込口配線の抵抗値 : Ra ..... 屋内配線の抵抗値 : Rb - - -

【受電点 ～ 分電盤までの配線部分】  
※途中で線種が異なる場合は電線路B欄を使用願います。

電線路A (A1+A2)	電線路B
電線太さ	<input type="text"/>
インピーダンス (Ω/km) (1)	(4) <input type="text"/>
互長 (m) (2)	(5) <input type="text"/>
抵抗値 (Ω) (3)	(6) <input type="text"/>
抵抗値(3)=(1)×(2)/1,000 (6)=(4)×(5)/1,000	

引込口配線の抵抗値Ra : (3)+(6) =  Ω...③

【分電盤 ～ パワーコンディショナまでの配線部分】  
※途中で線種が異なる場合は電線路D欄を使用願います。

電線路C	電線路D
電線太さ	<input type="text"/>
インピーダンス (Ω/km) (7)	(10) <input type="text"/>
互長 (m) (8)	(11) <input type="text"/>
抵抗値 (Ω) (9)	(12) <input type="text"/>
抵抗値(9)=(7)×(8)/1,000 (12)=(10)×(11)/1,000	

屋内配線の抵抗値Rb : (9)+(12) =  Ω...④

(4) 電圧上昇値 (ΔV) の計算

電圧上昇値 ΔV = K(①) × 発電電流 I<sub>g</sub>(②) × [引込口配線の抵抗値 Ra(③) + 屋内配線の抵抗値 Rb(④)]

受電点からPCSまでの電圧上昇値

※単相3線式の場合は, 中性線と電圧線間の電圧上昇値  
(判定結果)

※ 電圧上昇値が2% (100Vの場合 : 2V, 200Vの場合 : 4V) を  
を超える場合は配線の選定見直しやPCSの設置場所見直しを  
お願いします。

電線インピーダンス (抵抗)

引込口配線・屋内配線 (軟銅)

線種	(Ω/km)
2.0mm	5.650
2.6mm	3.350
3.2mm	2.210
5.5sq	3.330
8sq	2.310
14sq	1.300
22sq	0.824
38sq	0.487
60sq	0.303
100sq	0.180
150sq	0.118
200sq	0.092
250sq	0.072

電線要覧 JIS C3307:1980に基づく

(PCSが複数台の場合)

東北電力株式会社

7. 屋内配線による電圧上昇簡易計算書

お客さま名：

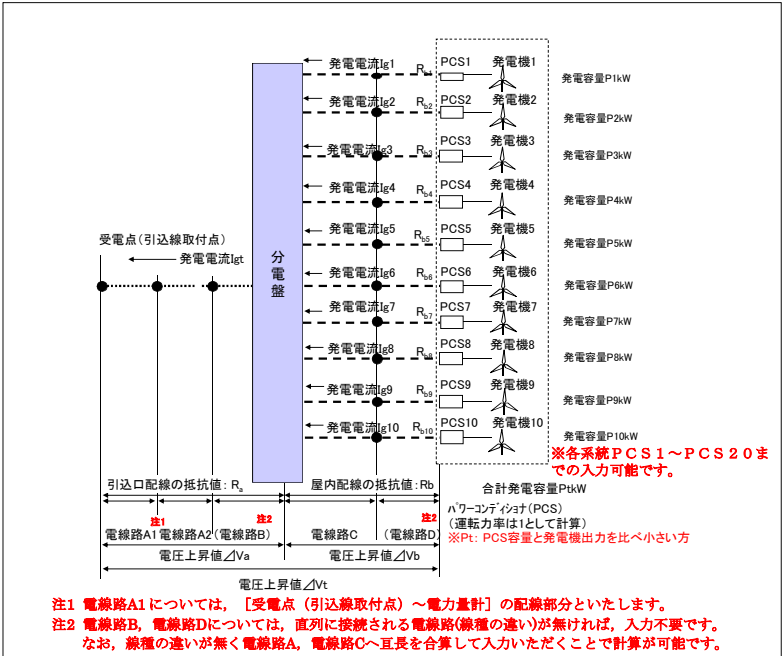
お客さま住所：

工事施工業者：

東北電力  
使用欄

受付番号

☐ 箇所を入力することで自動計算  
手計算の場合は白紙を印刷し使用



■ 受電点からPCSまでの電圧上昇値の計算

電圧上昇計算式  $\Delta V = K \times \text{発電電流 } I_g \times (\text{引込口配線の抵抗値 } R_a + \text{屋内配線の抵抗値 } R_b)$

(1) 電気方式、K【必須】

電気方式  K =  ...①

※1 電圧線と中性線との電圧を求めるため1としている。

(2) 発電容量P、発電電流I<sub>g</sub>【必須】

発電電流I<sub>g</sub> =  $\frac{\text{発電容量 } P(\text{kW}) \times 1,000}{\text{発電電圧 } V(\text{V})}$

※ PCS容量と発電機出力を比べ小さい方の値

発電容量P1	<input type="text"/> kW	発電電流I <sub>g1</sub> = <input type="text"/>	...②b1	発電容量P11	<input type="text"/> kW	発電電流I <sub>g11</sub> = <input type="text"/>	...②b11
発電容量P2	<input type="text"/> kW	発電電流I <sub>g2</sub> = <input type="text"/>	...②b2	発電容量P12	<input type="text"/> kW	発電電流I <sub>g12</sub> = <input type="text"/>	...②b12
発電容量P3	<input type="text"/> kW	発電電流I <sub>g3</sub> = <input type="text"/>	...②b3	発電容量P13	<input type="text"/> kW	発電電流I <sub>g13</sub> = <input type="text"/>	...②b13
発電容量P4	<input type="text"/> kW	発電電流I <sub>g4</sub> = <input type="text"/>	...②b4	発電容量P14	<input type="text"/> kW	発電電流I <sub>g14</sub> = <input type="text"/>	...②b14
発電容量P5	<input type="text"/> kW	発電電流I <sub>g5</sub> = <input type="text"/>	...②b5	発電容量P15	<input type="text"/> kW	発電電流I <sub>g15</sub> = <input type="text"/>	...②b15
発電容量P6	<input type="text"/> kW	発電電流I <sub>g6</sub> = <input type="text"/>	...②b6	発電容量P16	<input type="text"/> kW	発電電流I <sub>g16</sub> = <input type="text"/>	...②b16
発電容量P7	<input type="text"/> kW	発電電流I <sub>g7</sub> = <input type="text"/>	...②b7	発電容量P17	<input type="text"/> kW	発電電流I <sub>g17</sub> = <input type="text"/>	...②b17
発電容量P8	<input type="text"/> kW	発電電流I <sub>g8</sub> = <input type="text"/>	...②b8	発電容量P18	<input type="text"/> kW	発電電流I <sub>g18</sub> = <input type="text"/>	...②b18
発電容量P9	<input type="text"/> kW	発電電流I <sub>g9</sub> = <input type="text"/>	...②b9	発電容量P19	<input type="text"/> kW	発電電流I <sub>g19</sub> = <input type="text"/>	...②b19
発電容量P10	<input type="text"/> kW	発電電流I <sub>g10</sub> = <input type="text"/>	...②b10	発電容量P20	<input type="text"/> kW	発電電流I <sub>g20</sub> = <input type="text"/>	...②b20

合計発電容量P<sub>t</sub>  kW 発電電流I<sub>gt</sub> =  ...②a

(3) 引込口配線(電線路A～B)の抵抗値 R<sub>a</sub>, 屋内配線(電線路C～D)の抵抗値 R<sub>b</sub>  
引込口配線の電圧上昇値ΔV<sub>a</sub>, 屋内配線の電圧上昇値ΔV<sub>b</sub>

(4) 受電点からPCSまでの電圧上昇値ΔV<sub>t</sub>

※ 受電点からPCSまでの電圧上昇値が2%(100Vの場合:2V、200Vの場合:4V)を

【必須】電線路A(電線路A1+A2)				【必須】電線路C				電線路D				R <sub>b</sub>	抵抗値(Ω) ...③b (電線路C+電線路D)	ΔV <sub>b</sub>	屋内配線電圧上昇値ΔV <sub>b</sub> ΔV <sub>b</sub> = K(①) × I <sub>g</sub> (②b) × R <sub>b</sub> (③b)	ΔV <sub>t</sub>	受電点からPCSまでの 電圧上昇値ΔV <sub>t</sub> ΔV <sub>t</sub> = ΔV <sub>a</sub> + ΔV <sub>b</sub>	
電線太さ	互長(m)	インピーダンス (Ω/km) 線種により決定	電線路C 抵抗値(Ω) (互長×インピーダンス)/1000	電線太さ	互長(m)	インピーダンス (Ω/km) 線種により決定	電線路C 抵抗値(Ω) (互長×インピーダンス)/1000	電線太さ	互長(m)	インピーダンス (Ω/km) 線種により決定	電線路D 抵抗値(Ω) (互長×インピーダンス)/1000							
												PCS1						
												PCS2						
												PCS3						
												PCS4						
												PCS5						
												PCS6						
												PCS7						
												PCS8						
												PCS9						
												PCS10						
												PCS11						
												PCS12						
												PCS13						
												PCS14						
												PCS15						
												PCS16						
												PCS17						
												PCS18						
												PCS19						
												PCS20						

電線インピーダンス(抵抗)  
引込口配線・屋内配線(軟銅)

線種	(Ω/km)
2.0mm	5.650
2.6mm	3.350
3.2mm	2.210
5.5sq	3.330
8sq	2.310
14sq	1.300
22sq	0.824
38sq	0.487
60sq	0.303
100sq	0.180
150sq	0.118
200sq	0.092
250sq	0.072

\*電線要覧 JIS C3307-1980Iに基づく

申込日	平成 年 月 日
-----	----------

※太枠内を漏れなく記入。(以下も同じ)

東北電力株式会社 御中

お 客 さ ま

電気工事会社等

電力受給開始日の変更について

電力受給開始日を下記のとおり変更することといたしたく、ご了承願います。  
なお、あわせて現地調査も依頼いたしますので、立合いをお願いいたします。

記

【お申込み内容】

ご契約名義		受付No.	
受給地点 (発電設備設置場所)			

※既申込み内容を記入。

【電力受給開始日の変更内容】

変更前		→	変更後	
-----	--	---	-----	--

変更理由	<input type="checkbox"/> 内線工事遅れ <input type="checkbox"/> 建築工事遅れ <input type="checkbox"/> その他 ( )		
------	---	--	--

【現地調査希望日】

	日 程	時 間 帯	
現地調査希望日 <small>時間帯は○で囲む</small>		午前 / 午後	
連系日当日調査の理由			
当日の立会い者名		当日緊急時連絡先	

※希望日どおりに調査できない場合があります。その際は、別途協議させていただきますので、ご了承願います。

以 上

《東北電力使用欄》

電力受給開始日	年 月 日
現地調査日時	年 月 日 時 分

《メモ欄》

技術検討 担当個所	再エネ契約担当個所		
	課長	副長	担当者